

事務事業名		大船渡魚市場運営委員会運営事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業																									
政策体系	政策名	0:5: 豊かな市民生活を実現する産業の振興			事業期間																										
	施策名	1:9: 地域活力を担う水産業の振興																													
	基本事業名	0:2: 漁業経営の安定化と高付加価値化の推進			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 昭和39 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 全体計画欄の総投入量を記入																										
根拠法令		大船渡市魚市場条例・大船渡市魚市場運営委員会規則			予算科目 会計 12 款 01 項 01 目 02 事業																										
所属	部課名	農林水産部 水産課																													
	係名	漁政係	電話 内線	27-3111 335																											
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 大船渡市魚市場条例に基づき、魚市場の公正、円滑な維持、管理運営を図るため、市長の諮問機関として大船渡市魚市場運営委員会を設置している。 委員は、水産関係者、知識経験者、市議会議員のうちから20名を市長が委嘱している。委員の任期は2年である。 委員会は市長の諮問に応じ、魚市場の公正、円滑な維持、管理運営を図るための事項を審議答申することが所掌事項であるが、諮問案件は長期間なく、ここ数年は主に新魚市場整備に関する意見交換を行っている。 事業費は、委員の報酬と費用弁償として支出される。					全体計画(期間限定複数年度のみ) <table border="1"> <tr> <td rowspan="5">総 投 入 量 (千 円)</td> <td rowspan="5">事 業 費 内 訳</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費計(A)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">人 件 費</td> <td rowspan="4">人 件 費</td> <td>正規職員従事人数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費計(B)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td>0</td> </tr> </table>		総 投 入 量 (千 円)	事 業 費 内 訳	国庫支出金		都道府県支出金		地方債		その他		一般財源		事業費計(A)		0	人 件 費	人 件 費	正規職員従事人数		延べ業務時間		人件費計(B)	0	トータルコスト(A)+(B)	0
総 投 入 量 (千 円)	事 業 費 内 訳	国庫支出金																													
		都道府県支出金																													
		地方債																													
		その他																													
		一般財源																													
事業費計(A)		0																													
人 件 費	人 件 費	正規職員従事人数																													
		延べ業務時間																													
		人件費計(B)	0																												
		トータルコスト(A)+(B)	0																												

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標									
手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 平成22年8月に委員会を開催。委員会開催内容の検討、資料作成、委員への開催通知、委員会開催 今年度計画(今年度に計画している主な活動) 前年度とほぼ同じ内容であるが、被災に伴う新旧魚市場の復旧事業等に関する意見を聞くため、複数回開催を予定。	活動指標(事務事業の活動量を表す指標) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 運営委員会の開催回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>イ 市からの諮問件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	ア 運営委員会の開催回数	回	イ 市からの諮問件数	件	ウ	
名称	単位								
ア 運営委員会の開催回数	回								
イ 市からの諮問件数	件								
ウ									
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 大船渡市魚市場運営委員会	対象指標(対象の大きさを表す指標) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>カ 運営委員会の委員数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	カ 運営委員会の委員数	人	キ		ク	
名称	単位								
カ 運営委員会の委員数	人								
キ									
ク									
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・大船渡魚市場が適正に運営されるよう、市からの諮問事項に対して答申してもらう。 ・大船渡魚市場が適正に運営されるよう、有益な意見を提言してもらう。	成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>サ 市からの諮問に対する答申件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>シ 運営に対する意見、提言件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	サ 市からの諮問に対する答申件数	件	シ 運営に対する意見、提言件数	件	ス	
名称	単位								
サ 市からの諮問に対する答申件数	件								
シ 運営に対する意見、提言件数	件								
ス									
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 安定して高く売れる									

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	年度								
			17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)			
投入量	事業内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	136	83	43	0	0	103		
	事業費計(A)		千円	136	83	43	0	0	103		
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	0	0	2		
		延べ業務時間	時間	40	40	20	0	0	40		
		人件費計(B)	千円	160	160	80	0	0	160		
	トータルコスト(A)+(B)		千円	296	243	123	0	0	263		
活動指標	ア	回	2	1	1	0	0	1			
	イ	件	0	0	0	0	0	0			
	ウ										
対象指標	カ	人	20	20	20	20	20	20			
	キ										
	ク										
成果指標	サ	件	0	0	0	0	0	0			
	シ	件	0	0	0	0	0	2			
	ス										

事務事業ID	0581	事務事業名	大船渡魚市場運営委員会運営事業
--------	------	-------	-----------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 昭和39年に公設市場として大船渡市魚市場を開設したことによる。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 魚市場運営委員会の運営自体に大きな変化はないが、新魚市場建設が本格化しており、完成後の管理運営体制等について検討を深めていく必要がある。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 魚市場運営委員会の運営自体に関する意見等は特になし。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] → 大船渡市魚市場は公設市場であり、適正な運営が求められる。魚市場の適正な運営は、漁業者、卸売業者、買受人の経営安定に欠かせないものである。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] → 大船渡市魚市場条例に基づく委員会であるため。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] → 魚市場は適正に運営されるべきであり、対象の限定・追加、意図の限定・拡充の余地はない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] → 「市からの諮問に対する答申件数」は、市長が諮問する案件が長期間ないため、ゼロが続いている。「運営に対する意見、提言件数」については、新魚市場整備に関する意見交換を中心に行っている。魚市場は適正に運営されており、今以上の成果向上の余地はない	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] → 公設市場としての公正な運営、維持管理等が確保されない可能性がある。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある → (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] → <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] → 市条例に基づく委員会である。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] →	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] → 事業費は、委員の報酬と費用弁償であり、これ以上の削減の余地はない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] → 委員会運営に関する事務量はそれほど多くなく、現行でも最低限の事務量である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] → 特別会計であり、財源は受益者負担となっている。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) ここ数年は諮問事項がなく、魚市場整備に関する意見交換が中心となっている。 震災に伴い新旧魚市場の運営に関する様々な意見や提言が予想されることから、今後は定期的に開催し、随時状況を説明していくことが重要と考える。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>条例に基づいて設置されている委員会であり、適正に運営されている。 今後は、震災に伴う新魚市場の工事再開や最終的な完成時期等について、随時説明を行い、意見を聞く場として複数回開催していきたい。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 特になし。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	水産課
-------	-----

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 魚市場の公正、円滑な維持、管理運営を図るための事業である。 震災に伴い、今後は随時状況説明や意見を聴く場として、定期的に開催していく必要がある。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>現状どおり継続して事業を実施する。震災の影響等を考慮し年2回程度の開催を目指す。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
